

平成30年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 日進市商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価														
				目標①			目標②			得られた効果			A B C D 評価			今後の展開・改善点等		備考
				指標	達成度	実績数値	指標	達成度	実績数値	内容	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②		
巡回・窓口相談指導事業	地域内小規模事業者の経営支援のため、積極的な巡回・窓口相談指導を実施し、個々のニーズへの対応を伴走型支援体制を充実させ事業所の経営改善と発展を支援するとともに、創業支援を始め、地域性等を鑑み、経営全般、経済環境の整備等を図ることを目的とする。	巡回窓口指導実企業数546社（うち非会員17社）（指導員3人×182件） 巡回窓口指導延べ件数1,259件（指導員3人×400件） 課題解決提案数36件（指導員3人×12件） 経営革新承認件数0件（指導員1人0件×3人）	小規模事業者	指標 巡回窓口指導延件数 (達成度 104.9%)		指標 課題解決提案件数 (達成度 38.9%)		指導内容の充実が見られ、新たな発見と多様な相談にきめ細やかな伴走型指導ができた。	総合評価 B	事業実施評価 B	自己評価 B 調査結果 A	満足度 A	補足	目標① 現行どおり	目標② 現行どおり			
記帳継続指導事業	商工会員が、個人事業主等を対象に正しい記帳方法の指導と決算・確定申告の指導を行い、適正な税務申告と併せて経営力向上に結びつけることを目的とする。	指導対象者数：96人 指導延べ日数：365日 指導延べ回数：831回 6月・11月に記帳確認指導会。7月・1月に源泉、年末調整指導会。2月・3月に決算、確定申告指導会の特別相談指導会を実施した。	小規模事業者	指標 指導延べ回数 (達成度 69.3%)		指標 (達成度 %)		指導日を決めて指導会を開催しているが、徐々に定着してきており、混雑解消できていく。また、1回の相談を時間制限したことも合理的かつ円滑な相談指導ができた。	総合評価 B	事業実施評価 B	自己評価 B 調査結果 A	満足度 A	補足	目標① 現行どおり	目標② 実施方法②			
講習会事業	経営環境の変化、多様化するニーズ等に対応すべく、小規模事業者に必要な金融・税務・労務・法律・記帳・情報等の知識習得や時事的な問題等を円滑に対処する。また、事業所の安全な労務管理運営のための資格取得に資することを目的とする。	集団：8回 127人（うち経営革新0人） 個別：47回 425人 計：55回 552人	小規模事業者	指標 集団・個別参加者数 (達成度 64.0%)		指標 (達成度 %)		集団での講習参加者が多くなかった点が見られるが、タイムリーな講習会実施ができ、有意義なものであった。	総合評価 B	事業実施評価 B	自己評価 C 調査結果 B	満足度 B	補足 巡回・窓口にて今まで以上のPRを行う。	目標① 下げる	目標② 実施方法②			
地域振興祭事業（日進市岩崎城まつり）	昭和62年、岩崎財産区が岩崎城を建立したことを契機に、日進市が城址公園整備をし歴史記念館を建設され、市の歴史遺産を背景に地元商工業者とPR活動をするとともに、地域総合振興を図ることを目的とする。	4月1日の開催。 I 殿様、姫様とおまんとうパレード・太鼓ショー・楽器演奏・パフォーマンス・バザー等を城址公園で実施した。 II 鳴子おどり披露・バザーを岩崎川周辺で実施した。 III 両会場を結ぶ道中に「おもてなし街道」と称し、3拠点でサービスの提供を実施した。	小規模事業者及び地域住民	指標 出店バザー売上高（万円） (達成度 117.0%)		指標 来場者数 (達成度 115.4%)		好天に恵まれ、昨年以上の賑わいであった。出店者も過去最多で売上も増加した。	総合評価 A	事業実施評価 A	自己評価 A 調査結果 A	満足度 A	補足	目標① 現行どおり	目標② 実施方法②			
地域振興祭事業（にっしん夢まつり）	小規模事業者の共同宣伝及び共同催事の実施により、もって、地域商工業の振興発展を促す。また、地域社会の活性化や地域住民との連携意識や高揚と融和を図ることにより、総合経済団体としての位置づけや組織強化を図ることを目的とする。	会場を日進市役所周辺に設置し、市内外の鳴子おどりチームによる踊りの競演を披露する傍ら、飲食バザー・展示PR・体験コーナー等を実施した。コラボレーションとして、別途実行委員会による花火大会も同時開催され、相乗効果を得ることができた。	商工会員及び地域住民	指標 協賛企業数 (達成度 184.3%)		指標 出店（展）企業数 (達成度 136.8%)		本年度は、好天に恵まれ、会場の移動がスムーズに行えない程の賑わいが見られた。協賛企業者には、良いPRができた。	総合評価 A	事業実施評価 A	自己評価 A 調査結果 A	満足度 A	補足	目標① 現行どおり	目標② 実施方法②			
地域振興祭事業（日進市産業まつり）	市・JAと三位一体となり日進市を挙げての総合振興事業で、地域商工業者の共同宣伝及び催事の実施により、地域商工業の振興発展を促し、各種団体の相互融和と連携を図ることにより、地域産業社会の活性化に資することを目的とする。	会場を市役所周辺及びJA駐車場として行った。催事内容は、ステージ行事で商工PRの他、商工展示、飲食バザーを行い、商工会員には招待、抽選券を配布案内した。来場者20,000人、出店数は56の企業・団体となった。	小規模事業者及び地域住民	指標 出店（展）企業数 (達成度 86.2%)		指標 来場者数 (達成度 142.9%)		昨年に続き本年も好天に恵まれ、賑わいが見られた。結果、出店者の販売促進に繋がった。	総合評価 B	事業実施評価 B	自己評価 B 調査結果 B	満足度 B	補足	目標① 現行どおり	目標② 実施方法②			
商店街振興事業（歳末感謝セール・抽選会／日進セレクト商品推奨）	近隣市町への消費流出の防止を掛け、市内小売・サービス業者の共同販売促進事業としての顧客サービスを一般的に消費の多い年末に開催し幅広く大きな経済効果を生むことができる。また、日進の特産品「にっしんセレクト」の認知度を高め贈答品などとして購入促進を図る。	セール期間：平成30年11月25日から12月22日まで実施。 抽選会：同年12月23日実施。 販売促進チラシ等を3回新聞折り込みし、参加店PRを行った。にっしんセレクト商品は、推奨品アビールPRを行った。	市内小売業者及びサービス業者	指標 セール参加店数 (達成度 93.1%)		指標 (達成度 %)		セール期間は11月下旬から28日間行い、買い上げに応じて抽選券を呈し、抽選会参加を促し、年末の販売促進に繋がった。抽選会も好評で経済効果が得られた。	総合評価 B	事業実施評価 B	自己評価 B 調査結果 B	満足度 B	補足	目標① 現行どおり	目標② 実施方法②			

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。

平成30年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 日進市商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価																		
				目標①				目標②				得られた効果		A B C D評価					今後の展開・改善点等		備考	
				指標	達成度		実績	指標	達成度		実績	総合評価	事業評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②			
地域産業活性化事業 （友好姉妹提携事業）	長野県木祖村商工会青年部が当市（当時町）を視察訪問されたのがこりゅうの始まりで、その後「商売の夢」が受け継がれていくように願い、平成元年提携を締結した。現在は行政提携もされ、人と物産の交流を図っている。また、三重県志摩市とも商工会の交流をきっかけに平成4年提携を締結し、人と物産の交流による経済の活性化を図ることを目的とする。	毎年5月の（総）会への相互訪問。9月のにっしん夢まつり・11月の日進市産業まつりには物産販売、志摩の夏まつり、ええじゃんかまつり、木祖の源流夏まつり、やぶはらまつり等々の催事で人的交流、経済交流を深めている。	小規模事業者及び地域住民	指標	交流参加人数 (達成度 42.5 %)		実績	指標	(達成度 %)		実績	志摩市との交流でなく、木祖村との交流で青年部同士の事業として実施をした。節目の時期に改めて交流を確認でき更に交流を深めることができた。	総合評価	B	事業実施評価	自己評価 C 目標達成度 C	調査結果 B 必要性 B	満足度 B	補足	目標① 現行どおり	目標② 実施方法① 実施方法② 現行どおり	
地域商工業活性化事業	市内購買率の拡大を図るとともに、市内事業者の活性化を図ることを目的に、会員店舗を広く地域に紹介し、地域の方が会員店舗にて飲食や買い物ができるようになる。	市内店舗を紹介する冊子作成及び配布を行った。また、商工会ホームページで店舗を広く紹介した。参加店舗数：142	小規模事業者及び地域住民	指標	参加店舗数 (達成度 78.9 %)		実績	指標	(達成度 %)		実績	昨年度に引き続き、企業PRと来店等の際の割引サービス付の冊子を作成し、市内全戸配布を行い注目を浴び、来店者数増加に繋がった。	総合評価	A	事業実施評価	自己評価 B 目標達成度 B	調査結果 A 必要性 A	満足度 A	補足 掲載店舗数は、目標を下回っているが、掲載店舗に市民からの問い合わせもあり、来年も継続してほしい声が上がっている。	目標① 現行どおり	目標② 実施方法① 実施方法② 現行どおり	
経営強化一経営相談指導事業 （会員の集い）	会員事業所を対象に、会員相互の交流の場を提供し、異業種交流を図ることを目的とし2月に開催。新たなビジネスチャンスを創出することを目的とする。	開催日：平成30年2月8日。参加企業：46名。第1部として時局経営セミナーの開催。第2部として異業種交流会等を開催。新規加入会員及び加入予定者の商工会理解を推進した。	小規模事業者（会員事業所）	指標	参加者数 (達成度 25.6 %)		実績	指標	(達成度 %)		実績	内容等の企画は、工業部会で練られているが、参加者が思うように伸びなかった。参加者には有意義な講習と異業種交流ができた。	総合評価	C	事業実施評価	自己評価 C 目標達成度 D	調査結果 B 必要性 B	満足度 B	補足 支部事業と日程が重なり参加者が例年より少なかった。	目標① 現行どおり	目標② 実施方法① 実施方法② 現行どおり	
雇用促進・健康維持増進事業 （従業員定着アップ「ポウリング」健康診断事業）	小規模事業者にも大企業と同様の福利厚生が求められる中、ポウリングを通じて、小規模企業相互の交流を図るとともに各社の事業主と従業員との交流をも図り、定着性向上を目的とする。また、健康維持増進として定期健康診断を実施し、労働安全衛生規則の履行と雇用の安定化に資することを目的とする。	ポウリング大会：6月16日に開催。星ヶ丘ポウルを使用して102名が参加した。健康診断：6月25日26日27日に開催。主に商工会館で実施するが一部企業巡回も実施した。429名が受診した。診断結果は、巡回で労働指導を行った。	会員事業所代表者・従業員及び家族	指標	ポウリング参加者数 (達成度 85.0 %)		実績	指標	健康診断受診者数 (達成度 122.6 %)		実績	会員同士の交流が深まり、帰属意識の高揚に繋がった。また、健康意識が高まり、健診者数の増加が得られた。	総合評価	B	事業実施評価	自己評価 B 目標達成度 A	調査結果 B 必要性 B	満足度 B	補足	目標① 現行どおり	目標② 現行どおり 実施方法① 実施方法② 現行どおり	
青年部・女性部事業 （青年部事業）	商工会の事業を積極的にバックアップするとともに、経営者又は後継者としての経営資質向上を通じて、日進市商工会の総合的な改善発達を図り、併せて日進市の振興発展、社会一般の福祉の増進、日進市の新しいまちづくりに取り組む。	4月：日進市岩崎城春まつり・9月：にっしん夢まつり・11月：日進市産業まつり・12月：歳末抽選会に飲食、即売、ゲーム等に出店。1月：ふれあいスキーツアーを市民向けに開催した。また、部員相互のスキルアップのため勉強会を開催する他、会員の集い参加で異業種交流を図った。	商工会青年部員・市内地域住民	指標	青年部員数 (達成度 115.0 %)		実績	指標	講習会・勉強会開催数 (達成度 83.3 %)		実績	組織強化のためのガイドライン等を行い部員増強に繋がった。更に、勉強会を通じて経営資質向上ができた。	総合評価	A	事業実施評価	自己評価 A 目標達成度 B	調査結果 A 必要性 A	満足度 A	補足	目標① 現行どおり	目標② 現行どおり 実施方法① 実施方法② 現行どおり	
青年部・女性部事業 （女性部事業）	経営女性として、女性ならではの特性を活かし、知識と教養を深め資質の向上を目的とし、商工会事業に積極的に参加することにより、地域の発展と活性化に奉仕の精神で寄与する。	4月：日進市岩崎城春まつり・9月：にっしん夢まつり・11月：日進市産業まつり・12月：歳末抽選会に飲食、即売等に出店及び来場者サービスの提供をした。経営女性としての研修会・講習会、勉強会の開催と会員の集い参加で異業種交流を図った。	商工会女性部員	指標	女性部員 (達成度 97.1 %)		実績	指標	講習会・勉強会開催数 (達成度 33.3 %)		実績	部員数の減少がみられるが、部員ニーズを把握しながら、中身の濃い勉強会ができた。	総合評価	B	事業実施評価	自己評価 B 目標達成度 C	調査結果 B 必要性 B	満足度 B	補足	目標① 現行どおり	目標② 現行どおり 実施方法① 実施方法② 現行どおり	

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。

平成30年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 日進市商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価																		
				目標①				目標②				得られた効果				A B C D評価				今後の展開・改善点等		備考
				指標	目標数値	実績数値	達成率	指標	目標数値	実績数値	達成率	総合評価	事業評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②			
部会・委員会事業 （振興委員会・事業推進委員会）	振興委員会は、地域内小規模事業者のニーズ把握や地域情報等の把握をし、情報提供をすることで小規模事業者の発展、経営支援に資することを目的とする。事業推進委員会は、会員間の交流と長野県木祖村商工会及び三重県志摩市商工会との人的かつ経済的交流を図り、もって、三地域の小規模事業者の発展に資することを目的とする。	振興委員会は、商工会が行う催事等において商工会利用PR活動を行った。また、組織拡充のため商工会事業アビールを行った。連絡会議は、年6回開催した。事業推進委員会は、長野県木祖村商工会及び三重県志摩市商工会との催事等に関する交流をすす他、会員間の交流を促進した。特に、志摩市商工会とは25年の節目であるので、記念式典を開催した。	小規模事業者	指標 事業振興委員会会議数 (達成度 233.3 %)	指標 (達成度 %)	各委員会が積極的に会員帰属意識向上と組織強化を図ることができた。	総合評価	A	事業評価 実施評価 自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 事業者への 満足度 A 必要性 A	満足度 補足	目標① 目標②	現行どおり 実施方法① 実施方法② 現行どおり									
福利厚生事業 （共済事業）	地域内小規模事業者に対し、商工会の取り扱う各種共済の説明を行い、経営基盤の充実並びに節税対策等を図る。	商工会ニュース（商工にっしん）の配布時に小規模共催・経営セーフティー共済・中小企業共済・火災共済・自動車共済等のチラシ配布を行った。また、巡回・窓口相談指導時に新規加入促進を図った。	小規模事業者	指標 共済手数料収入額（千円） (達成度 114.1 %)	指標 (達成度 %)	商工会の扱う共済として、安心安全をPRできている。また、各種共済担当者との連携も図れた。	総合評価	B	事業評価 実施評価 自己評価 B 目標達成度 A	調査結果 事業者への 満足度 B 必要性 B	満足度 補足	目標① 目標②	上げる 実施方法① 実施方法② 現行どおり									
労働保険事業 （労働保険事務組合事業）	労働保険事務組合は、小規模事業者等の委託を受けて、労働保険料の納付、各種届出等の事務を行うことにより、小規模事業主等の事務処理負担を軽減し、労働保険の適用促進及び労働保険料の適正な徴収を図ることを目的とする。また、手数料収入並びに報奨金は商工会の自己財源となる。	①労働保険料、一般拠出金の計算及び徴収金の申告納付。 ②雇用保険被保険者資格取得及び喪失の届出。 ③労働保険関係成り立、雇用保険適用事業所設置届等。 ④労働保険特別加入申請、変更申請、脱退届等に関する手続き等々を随時指導した。	小規模事業者	指標 適用事業所数 (達成度 94.9 %)	指標 (達成度 %)	本年も特別加入のみで加入した事業所を整理したことから、適用事業所の増加には繋がらなかったが、適宜事務組合利用の推進はできた。	総合評価	A	事業評価 実施評価 自己評価 A 目標達成度 B	調査結果 事業者への 満足度 A 必要性 A	満足度 補足	目標① 目標②	上げる 実施方法① 実施方法② 現行どおり									
税務関係団体指導事業 （青色申告会事業・法人会事業）	税務支援団体として、個人事業主を主力に青色申告を普及するための活動を支援し、団体事業運営などに協力する。法人会事業にあつては、愛知県20単会のうち昭和法人会及び日進支部活動を支援し、地域社会貢献や企業発展の一助となり、併せて地域内小規模事業者の発展に資することを目的とする。	I. 税務定例相談は、随時応談。 II. 源泉・年末調整・記帳確認・確定申告の指導会は、税務署関係団体との連携を図り実施した。 III. 法人会における社会貢献活動として、市内催事にて税務関連事業の普及を図るとともに、組織強化の研修会、税務講習会を開催した。	小規模事業者	指標 青色申告相談会参加者数 (達成度 74.0 %)	指標 社会貢献・組織強化資料配布数 (達成度 176.5 %)	パソコンによる記帳が増加し、相談時間が長くなるため、時間を区切った相談対応にシフトしたため、待ち時間の短縮を図り、スムーズな対応ができてきた。	総合評価	B	事業評価 実施評価 自己評価 C 目標達成度 A	調査結果 事業者への 満足度 B 必要性 B	満足度 補足	目標① 目標②	下げる 実施方法① 実施方法② 変更する 現行どおり									
経営強化事業 （会員親睦ゴルフ大会）	会員事業所を対象に、会員相互の交流の場としてゴルフ大会を開催し、異業種交流を図り、新たなビジネスチャンスを創出することを目的とする。	開催日：平成30年7月13日 参加者数：96名	小規模事業者 （会員事業所）	指標 参加者数 (達成度 96.0 %)	指標 (達成度 %)	異業種交流ニーズに即した交流の輪を広げることができた。	総合評価	B	事業評価 実施評価 自己評価 B 目標達成度 B	調査結果 事業者への 満足度 A 必要性 B	満足度 補足	目標① 目標②	現行どおり 実施方法① 実施方法② 現行どおり									
若手後継者等育成事業 （青年部講演会事業）	講演会の開催、全国大会参加を通じて、若手後継者育成と地域の発展に寄与できる人材育成を目的とする。	(1) 講演会「基礎から学ぶマーケティング」 (2) 商工会青年部全国大会参加 参加者数：9名	商工会青年部	指標 参加者数 (達成度 60.0 %)	指標 セミナー参加者満足度 (達成度 110.0 %)	講演会を通じさらにマーケティングに対する知識・意識を深めることができた。また、全国の若手経営者との交流を図り、全国の青年部活動の実情を知ることができた。	総合評価	B	事業評価 実施評価 自己評価 B 目標達成度 B	調査結果 事業者への 満足度 A 必要性 B	満足度 補足	目標① 目標②	現行どおり 実施方法① 実施方法② 現行どおり									

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。